

令和7年度 第59回グラインディング・アカデミー 研削加工の基礎—基礎から最新技術まで— 開催報告

【(公社)砥粒加工学会 企画委員会】

1. はじめに

令和7年10月17日(金)に、第59回グラインディング・アカデミー「研削加工の基礎—基礎から最新技術まで—」を、金沢工業大学 大学院 虎ノ門キャンパスにて開催しました。切削加工の研究および技術開発に携わっておられる2名を講師としてお招きし、基礎から応用まで幅広く学んでいただける内容を企画しました。当日は、企業からの技術者、研究者など22名が有意義な講義を聴講し、大盛況の内に無事終了いたしました。

2. 講習会の内容

冒頭で企画委員長の磯部 浩巳先生(長岡技術科学大学)が挨拶し、企画の意図が説明されました(図1)。また、事業部会長の諏訪部 仁先生(金沢工業大学)より、本講習会の開催に際して、ご挨拶頂きました(図2)。その後、「切削加工の基礎」として東京電機大学の松村 隆先生より、以下の内容でご講義いただきました(図3)。

切削加工の基礎Ⅰ(切削機構と切削力)

切削加工の基礎Ⅱ(切削温度)

切削加工の基礎Ⅲ(工具摩耗)

切削加工の基礎Ⅳ(精度・仕上げ/切削特性の評価と応用)

いずれの講義も動画も交え、大変丁寧にご説明いただきました。また、会場では複数の参加者から質問があり、対面開催での最大のメリットである講師と受講生間でのインタラクティブな講義が行われました。

次に、オークマ株式会社の安藤 知治様より「切削に関する技術紹介と加工事例」についてご講演いただきました。講義におきましては、社内での事例を交えながら、切削時のびびり振動に対する対策や工具折損の防止、加工状態の監視システムなどについて詳細にご講演いただきました。

3. おわりに

グラインディング・アカデミーでは、砥粒加工学会の根幹となる分野に関する基礎講座を企画し、学び直したい技術者、新入社員、大学院の学生の最新技術の紹介も行っています。毎回、充実した内容の講義が行われ、大変有益な講座になっています。今回のアカデミーでは、切削加工の基礎的なモデルから、切削温度や工具摩耗など初学者にも優しい内容から、実際の工作機械での加工例やびびり対策など、製造現場での視点も知ることができる大変有意義な講義となりました。今後もグラインディング・アカデミーに奮ってご参加頂きたいと思います。次回のアカデミーでは今回の内容をオンラインにて受講することができますので、

今回参加できなかった方は奮ってご参加ください。最後に、今回の講習会において貴重な講義をいただいた講師の先生方に、厚くお礼申し上げます。

(文責:企画委員 川村 拓史, 長岡技術科学大学)



図1 長岡技術科学大学 磯部 浩巳 先生



図2 金沢工業大学 諏訪部 仁 先生



図3 東京電機大学 松村 隆 先生



図4 オークマ株式会社 安藤 知治 様